

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年1月17日
【会社名】	日本ペイントホールディングス株式会社
【英訳名】	NIPPON PAINT HOLDINGS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表執行役共同社長 若月 雄一郎 代表執行役共同社長 ウィー・シューキム
【本店の所在の場所】	大阪市北区大淀北2丁目1番2号
【電話番号】	06 6455 9140
【事務連絡者氏名】	インベスターリレーション部長 田中 良輔
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区京橋1丁目7番2号ミュージアムタワー京橋
【電話番号】	050 3131 7419
【事務連絡者氏名】	インベスターリレーション部長 田中 良輔
【縦覧に供する場所】	日本ペイントホールディングス株式会社東京本社 (東京都中央区京橋1丁目7番2号ミュージアムタワー京橋) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年1月7日(金)開催の当社取締役会において、海外市場(但し、米国においては1933年米国証券法(以下「米国証券法」という。))に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。)における当社普通株式の売出し(以下「海外売出し」という。)の実施を承認する旨が決議され、海外売出しが開始されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき、臨時報告書を提出しています。

2022年1月17日に海外売出しの売出条件、その他海外売出しに関し必要な事項が決定されましたので、これらに関する事項を訂正するため、金融商品取引法第24条の5第5項において準用する同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正内容】

訂正箇所は_____ 野で示しています。

(3) 売出価格

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、2022年1月17日(月)から2022年1月19日(水)までの間のいずれかの日(以下「売出価格等決定日」という。)の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(1円未満端数切捨て)を仮条件として、需要状況等を勘案した上で、売出価格等決定日に決定される。)

(訂正後)

922円

(4) 引受価額

(訂正前)

未定

(需要状況等を勘案した上で、売出価格等決定日に決定される。なお、引受価額とは、下記(8)に記載の売出人が下記(9)に記載の引受人より1株当たりの買取金額として受け取る金額をいう。)

(訂正後)

888.71円

(なお、引受価額とは、下記(8)に記載の売出人が下記(9)に記載の引受人より1株当たりの買取金額として受け取る金額をいう。)

(5) 売出価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

129,203,363,600円

(11) 受渡年月日

(訂正前)

2022年1月19日(水)から2022年1月21日(金)までの間のいずれかの日。但し、売出価格等決定日の2営業日後の日とします。

(訂正後)

2022年1月19日(水)

(13) その他の事項

(訂正前)

(前略)

(口) 海外売出しにあたり、その需要状況等を勘案した上で、Nomura International plcが当社株主から野村證券株式会社を經由して17,632,500株を上限として借入れる当社普通株式の海外市場(但し、米国においては米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。)における売出し(以下「オーバーアロットメントによる海外売出し」という。)が行われる場合があります。オーバーアロットメントによる海外売出しの売出数は17,632,500株を予定しておりますが、当該売出数は上限の売出数であり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる海外売出しそのものが全く行われない場合があります。

(訂正後)

(前略)

(口) 海外売出しにあたり、その需要状況等を勘案した結果、Nomura International plcが当社株主から野村證券株式会社を經由して借入れる当社普通株式17,632,500株の海外市場(但し、米国においては米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。)における売出し(以下「オーバーアロットメントによる海外売出し」という。)が行われます。

以 上